

(8年生)

内容：“動詞” または “疑問詞”についてまとめる。

様式：A4サイズの紙2枚以上に、“動詞” または “疑問詞”について学んだことや調べてわかったことを自由にまとめる。(図、表、イラストを入れるなど、どんどん工夫してください。)

【まとめる内容の例】

- ① 動詞の場合 ★be 動詞と一般動詞の意味のちがい
 ★肯定文・否定文・疑問文の作り方
 ★『初級クラウン英和・和英辞典』の p.370～p.384 を読んで分かったこと
- ② 疑問詞の場合 ★種類(what, who, whose, which, where, when, how)と意味
 ★疑問詞で始まる疑問文の語順とその答え方
 ★『疑問詞+疑問文～?』と『疑問視+動詞～?』のちがい

※ 興味をもって課題に取り組むことが大切です。上記はあくまでも例です。自分が興味をもてることを深掘りして調べ、まとめましょう！

(9年生)

内容：“助動詞” または “比較”についてまとめる。

様式：A4サイズの紙2枚以上に、“助動詞” または “比較”について学んだことや調べてわかったことを自由にまとめる。(図、表、イラストを入れるなど、どんどん工夫してください。)

【まとめる内容の例】

- ① 助動詞の場合 ★ 様々な助動詞の意味と役割 ← 習っていない助動詞についても調べてみよう！
 ★ 肯定文・否定文・疑問文の作り方
 ★ “can” と “could”や“must” と “have to”など、似た意味を持つ助動詞の使い分け
- ② 比較の場合 ★ 比較級と最上級の文の作り方
 ★ -er / -est / more- / most- の使い分け
 ★ of と in の使い分け

※ 興味をもって課題に取り組むことが大切です。上記はあくまでも例です。自分が興味をもてることを深掘りして調べ、まとめましょう！